

第 10 章

外部資金への申請と採択状況

インフラ長寿命化センターは、“人”、“もの”、“場所”、“お金”もないバーチャルなセンターを有効活用し、外部資金等を獲得して、実質的な工学部センターとして機能させたいという趣旨で設立が認められた。したがって、インフラ長寿命化センターの兼務教員には、科学研究費やその他の競争的外部資金の獲得に向けて応募するようにお願いしている。

以下に、本センター兼務教員の競争的外部資金の獲得状況について記載する。

10.1 科学研究費補助金採択

種 目	期 間	研 究 課 題 名	H26 年度交付 金額（千円）	研究代表者
基盤 B	継続 24 年	光学的計測技術によるインフラ構造物のマイクロ・メゾ・マクロレベルの劣化・健全度評価	2,500	松田 浩
	新規 26 年	結晶組織と伸び性能による高張力鋼の疲労亀裂伝播特性の革新的向上に関する研究	5,900	勝田順一
基盤 C	継続 24 年	離半島地域における小規模橋梁の実態調査と三次元写真計測・F E 解析による健全度評価	900	森田千尋
	新規 26 年	「災害の痕跡」の災害遺産化に関する基礎的研究	1,000	安武敦子
	新規 26 年	電磁波を利用したフレッシュコンクリート一括診断と電磁波レーダ法の改善	2,100	田中俊幸
基盤 C (特設)	新規 26 年	高齢化が進む離島集落の再編に資する横断的研究	1,200	安武敦子
萌芽	新規 26 年	MRI と強磁性ナノ粒子による植物内水分輸送機構の 3 次元測定	1,900	山口朝彦
	新規 26 年	振動特性計測に基づく新しい覆工コンクリート健全度評価法の提案	2,000	蔣 宇静
	新規 26 年	光学的手法による仮設足場を設置しない低コストな海洋渡海橋の外観点検システムの開発	2,300	松田 浩
	新規 26 年	除染で発生する除去土壌および有機系廃棄物の安定化技術としての微生物電池の適用	1,000	大嶺 聖
若手 B	新規 26 年	光学的計測法を用いた PC 構造物の革新的現有作用応力測定法の開発	1,900	出水 享

10.2 インフラ長寿命化センター関係の外部資金

種 目	契約相手	研 究 課 題 名	金額 (千円)	代表者
受託研究	文部科学省	成長分野等における中核的専門人材養成等の戦略的推進事業	19,975	松田 浩
	長崎県	道守育成支援業務委託	2,998	松田 浩
	長崎市	端島遺構状況記録調査業務委託	35,280	松田 浩
	諫早市	諫早市公共施設等総合管理基本計画策定業務委託	9,000	松田 浩
受託事業	長崎市	長崎市土木技術職員育成支援業務委託	495	松田 浩
補助金	国土交通省	光学的計測法を用いた効率的・低コストな新しい橋梁点検手法の開発	25,900	松田 浩

10.3 その他の外部資金

受託研究、共同研究、委任経理金の件数と金額の一覧を示す。

(H27. 1. 14 現在)

事 項	平成 26 年度	
	受 託 研 究	13 件
共 同 研 究	7 件	5,944 千円
委 任 経 理 金	12 件	7,502 千円